

関係自治体による取組事例報告

目次

岡崎市	3
碧南市	4
刈谷市	5
豊田市	6
安城市	7
西尾市	8
大府市	9
知立市	10
高浜市	11
豊明市	12
みよし市	13
東郷町	14
東浦町	15
幸田町	16

○市町による取組施策実施内容<岡崎市>

■防災研修会

マスメディアによる検証記事



研修資料

■防災講座



研修風景

管理職研修会

実施日：令和元年6月27日（木）
参加者：岡崎市（部課長級職員）、企業等

家族を守る防災講座

実施日：令和2年2月9日（日）
参加者：市民100名（託児あり）

■水害対策周知

土砂災害や集中豪雨に備えましょう

平成30年7月の記録的豪雨により、西日本を中心に土砂災害が多発しました。また、梅雨の末期は短時間で強い地域に集中的に雨が降り、河川のはん濇・山崩れ、がけ崩れなどの土砂災害が発生する恐れがあります。日頃から水害・土砂災害への備えをおこなってください。

正しい災害情報を手に入れる

- 災害情報は「CATVミクス」や「FMおがき(76.3MHz)」で放送します。
- 市ホームページの災害緊急情報で、雨量情報・災害発生状況・避難所開設情報などを提供しています。
- 防災緊急メール「防災くん」登録者の携帯電話やパソコンに暴風、大雨、洪水などの警報や、地震情報を配信しています。

常日頃の備え

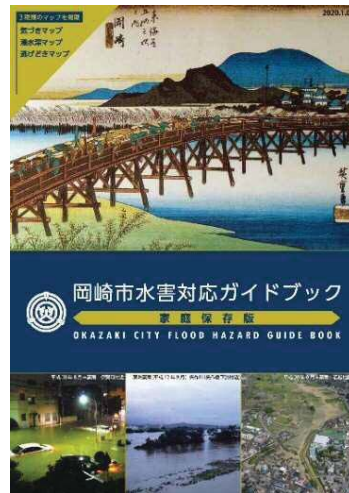
- 懐中電灯・ラジオ・非常持ち出し品の準備
- 家族間で連絡方法・集合場所の確認
- 岡崎市防災ガイドブック、町防災マップなどで、近くの避難所・危険箇所の確認

風水害時には

- 増水した河川などには近づかない
- 土砂災害の前兆を発見したら早めに避難
- 集中豪雨で道路が冠水した場合の安全な避避方法の確認

岡崎市防災ガイドブックは、市ホームページで確認できます。
岡崎市防災ガイドブック

防災課 ☎23・6533 FAX23・6618 河川課 ☎23・6220 FAX23・6532



令和2年2月26日配布開始

■防災研修会

管理職研修会：平成30年7月西日本豪雨における被災地支援として、現場で指揮をした元海上自衛隊呉地方総監を講師に迎え、被災現場での管理職の責務などについての講義を実施しました。

一般職員研修：同災害で倉敷市へ支援に入った職員による被災状況や行政職員の対応などをテーマに研修を実施しました。

■防災講座

防災講座：市民を対象に、家族を守る防災講座として風水害等への備えや警戒レベルの周知などについて実施しました。

出前講座：市民団体等を対象に水害をテーマとした講座(30~50回程度/年度)を実施しました。

■水害対策周知

市広報誌：市内に全戸配布する「市政だより6月1日号」に、水害に関する情報収集、備えなどを掲載し、その必要性や対策を周知しました。

ハザードマップ：市水害対応ガイドブックにおいてL2の更新を行い、被災時における市民の逃げ遅れをなくし、災害に備え各家庭で事前に話あってもらうため、全戸及び支所、商工会議所で配布しました。

○市町村による取組施策実施内容＜碧南市＞

■防災出前講座の実施

地区・学校・各種団体などを対象に令和元年度は10回実施
 (地震などの災害対策講座の一部として実施)
 参加人数は合計530人程度 (令和2年1月末時点)

- 内容
- ・警戒レベルを用いた情報伝達や避難勧告等の確認
 - ・水害の種類と情報入手について
 - ・避難する際の注意点 など



■警戒レベルを用いた情報伝達の周知を実施

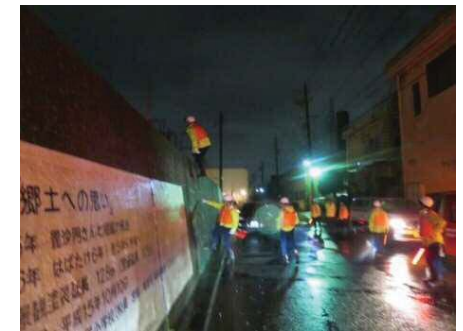
避難勧告などに関するガイドラインが改訂され、警戒レベルを用いた情報伝達が始まることの周知を各媒体で実施

実施媒体: 広報へきなん、へきなん防災メール、ホームページ

■消防団による水防訓練の実施

碧南市消防団による水防工法訓練及び水門等操作訓練を実施

内容:(5月17日)
 土のう作成、釜段工法、改良積土のう工法
 (6月27日)
 各分団担当の水門・防潮扉等の開閉操作



災害時避難情報の発信方法が変更となりました

同合せ 防災課防災計画係 ☎(95)9874
 平成30年7月豪雨を踏まえて、内閣府が避難勧告などに関するガイドラインを改訂したことに伴い、避難情報の発信方法が変更となりました。
 今後は、警戒レベルを用いて避難情報を発信します。

逃げ遅れゼロへ!

「警戒レベル3」は、高齢者など避難に時間を要する人、「警戒レベル4」は、避難勧告などが発令された町目に住んでいる人が対象です。市役所から配信される防災メールやテレビ、ラジオなどから発信される情報を確認し、適切な避難行動をとるようにしてください。

警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう	災害発生情報 ※碧南市が発令
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※町目ごとに碧南市が発令
警戒レベル3 高齢者など避難	避難に時間を要する人(高齢者、障害者、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。そのほかの人は避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 ※町目ごとに碧南市が発令
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報、大雨注意報など ※気象庁が発表
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 ※気象庁が発表

○市町による取組施策実施内容<刈谷市>

■防災講話 (写真:公民館連絡協議会・自治連合会合同研修会)



- ・実施場所：
刈谷市社会教育センター
- ・実施日：
令和2年2月19日(水)
- ・参加者：
自治会長、公民館長等

【講師】
刈谷市役所
雨水対策課職員
(危機管理課も対応)

■防災講演会



- ・実施場所：
刈谷市総合文化センター
- ・実施日：
令和2年1月21日(火)
- ・参加者：
刈谷防災ボランティア、
刈谷市赤十字奉仕団、市民
(地区自主防災会含む)等

【講師】
陸上自衛隊 豊川駐屯地
第10特科連隊 第3大隊長
嶋崎 善幸 氏

※その他小学校や各地区の訓練等でも実施

■みずから守るプログラム

①西境地区



まち歩きの様子

②泉田地区



ハザードマップ作成の様子

- ・実施場所：①西境市民館・西境地区、②泉田市民館・泉田地区
- ・実施日：①令和元年8月25日他 ②令和元年12月7日他
- ・参加者：①西境地区自主防災会等 ②泉田地区自主防災会等

■防災講話

自治会長、公民館長を対象に、「めざそう水害のない街」をテーマとした防災講話を実施しました。

■防災講演会

「陸上自衛隊の災害派遣について」をテーマに、災害時に自衛隊がどのような支援をしているか等を具体的に学ぶことができる講演会を実施しました。

■みずから守るプログラム

過去に水害があった地区を対象に、地域の危険を知り、住民が自ら判断し、避難行動ができるようになるために実施しました。

○市町による取組施策実施内容<豊田市>

要配慮者利用施設における浸水対策に係る取組

●令和元年度の主な取組

①「豊川・矢作川連合総合水防演習・広域連携防災訓練」への参加

- ・令和元年5月19日（日）に豊田大橋河川敷で開催された訓練に市内の要配慮者利用施設（アビリティーズ豊田）が参加



②「防災ラジオ」の優先販売

- ・避難確保計画の作成対象となる要配慮者利用施設に対して、屋内でも安定して緊急情報を受信できる防災ラジオの優先販売を開始

販売対象施設数：108施設 販売済施設数：68施設 ※R2.1月末時点

- ・その他の要配慮者利用施設は令和2年度から販売を開始予定



③避難確保計画の策定推進

- ・新たな浸水想定区域図（籠川L2）の公表に伴う対応（避難確保計画の作成対象となる施設の再選定、避難確保計画の作成依頼）

作成対象施設数：108施設 作成済施設数：104施設 ※R2.1月末時点

○市町村による取組施策実施内容<安城市>

■大規模水害時に使用できない避難所を設定

- 矢作川のL2に基づき、大規模水害時に開設する避難所の見直しを実施。
- 浸水が想定される区域内の避難所については、市民の安全を最優先に考え、大規模水害時には開設しないこととした。
- 市公式WEBサイトや全戸配布される広報誌に掲載し、広く周知を図った。

■地域、関係機関と連携した水防訓練の実施

- 市、消防団(水防団)、消防署および自主防災組織が連携した水防訓練の実施。
- 開催日:令和元年6月30日(日) ●参加人数:約80名
- 訓練内容
 - 情報伝達訓練(市から消防署、消防団及び自主防災組織への避難情報、気象情報の伝達)
 - 避難誘導訓練(自主防災組織・消防団による避難行動要支援者の安否確認・避難誘導・広報活動など)
 - 土のう作成及び土のう積み工法訓練:

■みずから守るプログラム地域協働事業

- 手作りハザードマップの作成<小川町地区>
 - 勉強会、まち歩き、ワークショップを実施し、手作りのハザードマップを作成した。延べ22人の参加。
- 大雨行動訓練の実施<横山町地区>
 - 平成29年度に作成した手作りハザードマップに基づいた訓練を実施。延べ83人の参加。

ご確認ください!

大規模水害時に使用できない避難所

近年、日本各地で豪雨災害等の大規模な水害が多発し、大きな被害をもたらしています。そこで本市では、市民の安全を最優先に考え、大規模水害時に開設する避難所の見直しを行いました。

国が公表した最新の洪水浸水想定区域に基づき、浸水が想定される区域内の避難所については、大規模水害時には開設しないこととしました。あらかじめ、大規模水害時に開設しない避難所とその最寄りの開設する避難所、避難経路について確認しておくようにしてください。

大規模水害時使用不可の避難所と最寄りの避難所

地区	使用不可の避難所	最寄りの避難所	地区	使用不可の避難所	最寄りの避難所
北部 作野	北部公民館● 聖野小学校 安城北部小学校 作野小学校 東山中学校	作野公民館 中部公民館 志真小学校 ゆの池小学校 安城北中学校 東祥アリーナ安城(市体育館) 晋少年の家	安祥	安祥公民館● 安城南部小学校 安祥中学校 ゆたが保育園	文化センター 昭林公民館 桜町小学校 錦町小学校 祥南小学校 安城西部小学校 安城南中学校 安城高等学校
桜井	桜井公民館● 桜井小学校 桜井中学校 三ツ川保育園 安城南高等学校	文化センター 昭林公民館 桜町小学校 錦町小学校 祥南小学校 安城西部小学校 安城南中学校 安城高等学校	明祥	明祥公民館● 文山小学校 明和小学校	昭林公民館 西部公民館 安城西部小学校 安城南中学校 安城西部小学校 明祥中学校 安城高等学校
	使用不可の福祉避難所 北部福祉センター	最寄りの福祉避難所 作野福祉センター 中部福祉センター		使用不可の福祉避難所 安祥福祉センター 桜井福祉センター	最寄りの福祉避難所 総合福祉センター
	使用不可の福祉避難所 明祥福祉センター	最寄りの福祉避難所 総合福祉センター 西部福祉センター			

表中、●のついている4カ所の公民館避難所は、水害時、いったん避難所として開設しますが、浸水の恐れがあると判断した場合は閉鎖する可能性があります。その際は、その避難所に避難している人に押し、浸水の恐れのない避難所への避難をお願いすることになります。

避難所について

〈公民館避難所〉 市内各地区の防災拠点として、地区内の避難所の中心的役割を持つ
 〈一般避難所〉 市内の小中学校、高等学校、一部の保育園、東祥アリーナ安城(市体育館)
 〈福祉避難所〉 障害者や要介護者で、避難所での共同調理室や要介護者が確保されている
 市内福祉センターが指定されている

広報あじょう10月1日号



水防訓練



水防訓練



みずプロ



みずプロ

○市町村による取組施策実施内容＜西尾市＞

■防災カレッジ



研修の様子

- ・時期：6月上旬
- ・場所：西尾市役所庁舎内
- ・参加者：自主防災会等
- ・実施回数：全6回（水防災関連は防災講話1回のみ）

■防災講話



講話の様子

- ・場所：地区公民館、小学校、保育園等
- ・対象：自主防災会、小学生、保育園保護者、国際交流協会、建築士会等
- ・実施回数：19回（水防災関連は17回）

■水防訓練



工法実施の様子

- ・時期：5月19日（金）
- ・場所：矢作川左岸堤防堤外
- ・参加者
西尾市建設業災害防止協会、
西尾市機能別消防団、
西尾市消防本部

■防災カレッジ

「防災の基礎知識」と題し、風水害や地震・津波に関する内容について研修を行いました。

■防災講話

今年度は19回の風水害や地震・津波対策等の防災全般についての講話を実施しました。

■水防訓練

改良積土のう工と土のう搬出訓練を実施しました。

○市町村による取組施策実施内容＜大府市＞

■防災ガイドブック



大府市防災ガイドブック



災害対策支部総点検時
防災ガイドブックの使い方の説明

■災害対策支部総点検



災害危険箇所の巡視
河川水位表示盤の確認

- ・実施場所：
各公民館等10か所
- ・実施日：5月中
- ・参加者：各自治区の区長、
学校担当者、民生委員、
市の防災担当、支部配備職
員、消防本部担当職員等

■防災出前講座



防災専門員による講座の様子

- ・実施場所：市内
- ・実施日：年中
- ・参加者：地域住民、
学校の先生、日赤奉仕
団等

■防災ガイドブック

大府市防災マップを大府市防災ガイドブックとして刷新、全戸配布しました。書き込み式でオンリーワンの防災ガイドブックが作成できます。

■災害対策支部総点検

市内10自治区に設置される各支部で出水期前の5月に、防災体制の確認、地域内の危険箇所の現地確認等を、地域住民らと市職員が一緒に行いました。

■防災出前講座

東海豪雨で被害があったことや南海トラフ巨大地震について、啓発しました。

○市町村による取組施策実施内容<知立市>

■知立市水防訓練(2019年5月26日)

1. 「防災講話」

平成20年8月豪雨で、当時現場対応を行った岡崎市職員による講話



- ・実施場所：中央公民館
- ・実施日：5月26日
- ・参加者：市職員

2. 「水防活動訓練」

毎年猿渡川と逢妻川流域で交互に訓練を実施しており、2019年度は猿渡川で水防活動訓練（チェーンソー取扱い訓練、土のう工法訓練）を実施



知立市
洪水
ハザード
マップ



- ・実施場所：猿渡川（新林町）
- ・実施日：5月26日
- ・参加者：住民、消防、警察、市職員ほか

■その他 タイムラインの見直し

国の避難勧告等ガイドライン改定で警戒レベルの運用が開始されたため、警戒レベルを用いたタイムラインへ見直しを行った。

→知立市ウェブページへの掲載

台風の接近・上陸に伴う洪水を対象と	
時間	気象・水象情報
-72h	<ul style="list-style-type: none"> ■市域に関する気象・防災情報 ○台風予報(気象庁) ○台風に関する気象情報(気象庁) ○台風に関する気象情報(気象庁)
-48h	<ul style="list-style-type: none"> ○土砂災害警戒情報 ○大雨警報/洪水警報 ○大雨注意警報/洪水注意警報 ○土砂災害警戒情報 ○暴風警報 ○影響的短時間大雨情報 ○大雨特別警報
-24h	<ul style="list-style-type: none"> ○土砂災害警戒情報 ○大雨警報/洪水警報 ○大雨注意警報/洪水注意警報 ○土砂災害警戒情報 ○暴風警報 ○影響的短時間大雨情報 ○大雨特別警報
-18h	<ul style="list-style-type: none"> ○土砂災害警戒情報 ○大雨警報/洪水警報 ○大雨注意警報/洪水注意警報 ○土砂災害警戒情報 ○暴風警報 ○影響的短時間大雨情報 ○大雨特別警報

○市町村による取組施策実施内容<高浜市>

■水防訓練



土嚢づくり訓練



樋門操作訓練

- ・実施場所：市内水防箇所
- ・実施日：令和元年5月19日(日)
- ・参加者：市民、消防団、消防署市

国交省主催の総合水防演習との連携を図り、訓練本部からの指揮により、樋門の操作訓練とその訓練状況の中継を実施。

■市防災メールにおける災害リスク別メール(稗田川洪水)の構築

- ・実施場所：稗田町三丁目、向山町一丁目
- ・実施日：5月中旬（住民への周知）

稗田川付近において過去に浸水実績のある地域を対象に稗田川の洪水に特化した情報提供ができるよう防災メールを構築し、対象地域に案内チラシをポスティングして登録の呼びかけを行いました。

■水防訓練

- ・土嚢づくり訓練、堰板の設置訓練、樋門操作訓練等を実施。

■市防災メールにおける災害リスク別メール(稗田川洪水)の新設

- ・稗田川洪水のリスクに特化した情報提供が可能となるようメール配信を開始。対象地域への登録呼びかけを実施。

○市町村による取組施策実施内容＜豊明市＞

■豪雨災害訓練



避難訓練の様子

■豊明市防災講演会



配布用チラシ

- ・実施場所：市役所、境川流域及び土砂災害警戒区域
- ・実施日：令和元年6月23日08時30分～11時00分
- ・参加者：東沓掛区、大久伝区、中島区、阿野区、三崎区、間米区、医療法人悠山会 ファミリア おおくて、社会福祉法人福田会特別養護老人ホーム豊明苑、尾三消防本部豊明消防署、消防団、消防団、豊明市
- ・主な訓練内容：境川の水位及び土砂災害危険度情報による避難勧告等の情報伝達訓練、要配慮者利用施設避難訓練、消防による救助、避難訓練を実施しました。

- ・実施場所：豊明市文化会館
- ・実施日：令和元年8月31日13時30分～15時30分
- ・参加者：区長、町内会長、消防団、老人会、ボランティア団体等
- ・主な講話内容：伊勢湾台風から60年という節目の年を迎え、風水害についてのリスクを今一度確認していただくため、防災の春原城辰氏を招き、「防災気象情報の利活用」と題した講演会を実施しました。

○市町村による取組施策実施内容<みよし市>

■水防訓練



- 【実施場所】 境川左岸
- 【実施日】 令和元年5月12日（日）
- 【参加者】 協定団体、みよし商工会、尾三消防本部、
消防団、市議会、市区長会、市役所
- 【実施内容】 水防工法訓練、ロープ結索訓練、樋門開閉操作訓練

■風向風速計の増設



- 【設置場所】 南部小学校、北部小学校
- 【配信内容】 10分間平均風向、平均風速、最大瞬間風速
- 【配信方法】 市ホームページに掲載
- 【その他】 増設により市内の雨量計は5基、風向風速計は3基になりました。

■水防訓練

関係協定団体、消防団、市役所職員が参加し、水防訓練を実施しました。

■風向風速計の増設

市民への情報提供や市職員の現場活動の参考のため、風向風速計を2基増設しました。
また、防災講座、ホームページ、広報等を通して、設置について周知を行いました。

○市町村による取組施策実施内容<東郷町>

■東郷町総合防災訓練



避難所運営訓練の様子



女性防災クラブによる炊き出し訓練の様子



応急手当訓練の様子



要配慮者搬送訓練の様子

- ・実施場所：兵庫小学校
- ・実施日：11月24日
- ・参加者：消防、町、自主防等

■東郷町水防訓練



訓練時の様子



- ・実施場所：境川河川敷
- ・実施日：6月9日
- ・参加者：自治会、町、消防署、消防団、自主防災組織

■東郷町総合防災訓練

避難所運営訓練を主とし、応急手当訓練や要配慮者搬送訓練を実施しました。

■東郷町水防訓練

土のう作成設置訓練、ロープ結束訓練、消防団による放水訓練を実施しました。

○市町村による取組施策実施内容<東浦町>

■令和元年度 東浦町総合防災訓練



防災訓練の様子

- ・実施場所：東浦町立卯ノ里小学校
- ・実施日：令和元年8月25日（日）
- ・参加者：東浦町、消防署、自主防災会等17機関
- ・参加人数：約420人

■令和元年度東浦町総合防災訓練

今年度は、新田地区(新田地区自主防災会、東ヶ丘自治会自主防災会及び東浦葵ノ荘団地自主防災会)と合同で、防災訓練を実施しました。

17機関、約420人の参加により、防災意識の高揚が図れました。

○市町村による取組施策実施内容<幸田町>

■町の広報誌で啓発



- ・実施日：6月1日、7月1日
- ・全戸配布

■防災リーダー養成研修



研修の様子

- ・実施場所：中央公民館
- ・実施日：8月25日
- ・参加者：自主防災組織のリーダー、行政区役員等

県河川課の職員を招き、みずから守るプログラムの内容と取組みを説明していただいた。

■幸田町総合防災訓練



訓練時の様子

- ・実施場所：消防広場
- ・実施日：9月7日
- ・参加者：町、消防本部、自主防災組織、関係機関

■町の広報誌で啓発

町の広報誌を用いて全戸を対象に、風水害への備えや、避難レベルについて周知・啓発を実施

■幸田町総合防災訓練

消防団や自主防災組織による水防訓練を実施

■防災リーダー養成研修

自主防災組織のリーダーや行政区の役員等に対して研修を実施し、その中で、みずから守るプログラムの大雨行動訓練や手づくりハザードマップの作成等の取組について説明